

はじめに

平素より地域の感染症対策に御協力いただきありがとうございます。
医療機関向け情報には **医** を、一般施設向け情報には **全** をつけています。
原則毎月第2・4木曜日に配信し、新たな通知や感染症情報等がある場合、随時臨時号を配信いたします。
全数報告：第52週～1週(12/22～1/4) 定点報告：第48～52週(11/24～12/22)

全数報告疾患情報

医

市川保健所管内で報告のあった疾患のみ掲載しています

※定点報告疾患については、第48週～第52週のグラフを別添しております

5類感染症	52～1週	累計(2025年)	累計(2026年)
百日咳	2	167	0
梅毒	2	32	0
後天性免疫不全症候群 (HIV感染症を含む)	1	13	0

発生動向トピックス

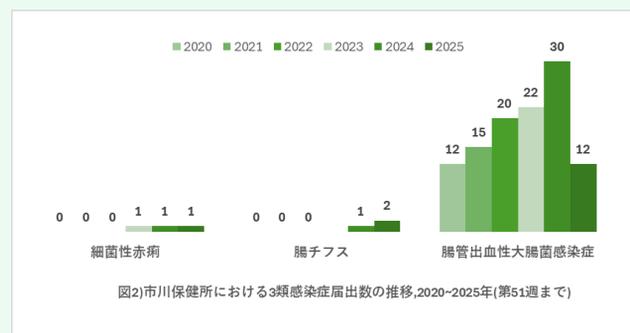
TOPICS 1

2025年(第51週まで)に届出があった感染症について
過去5年と比較しました

2025年(第51週まで)に届出があった感染症について、過去5年と比較しました。2025年も様々な感染症の届出がありました。

結核は昨年と同様の届出数となっています(図1)。

3類感染症について、腸チフス2例の届出がありました(図2)。感染症法で規定する四種病原体等が含まれる検体を実習中に取り扱い、チフス菌に感染した事例でした。医療機関の皆様におかれましても、検体の取り扱いに御留意ください。腸管出血性大腸菌感染症について、管内での届出数は12件でしたが、千葉県2025年の累計は197例であり、例年と比較して届出数が多い状況です(図3)。



4類感染症のレジオネラ症については、2024年に大幅な増加がみられましたが、2025年は例年よりも少ない届出数となりました(図4)。また、夏～秋はデング熱やマラリア、日本紅斑熱といった蚊やダニが媒介する感染症の届出がありました。

5類感染症のうち、薬剤耐性菌感染症以外の感染症について後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)、侵襲性肺炎球菌感染症、播種性クリプトコックス症、百日咳が増加しました(図5)。特に百日咳においては、日本全国で爆発的な流行がみられ、届け出があった感染症の中で最も多い届出数となりました。また、2025年は麻しんの感染者が全国的に報告され、市川保健所管内でも麻しんの発生がありました。

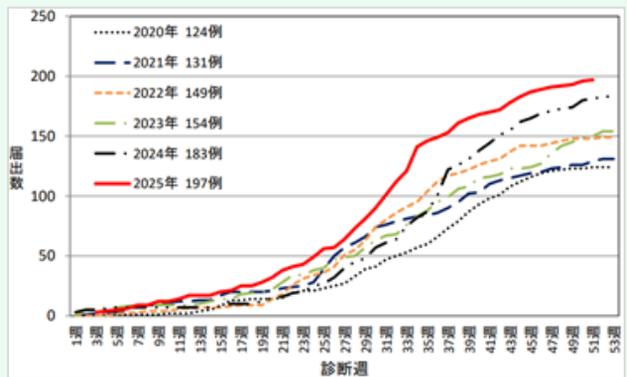


図3)2020年～2025年第51週 千葉県の大腸出血性大腸菌感染症年別累計届出数

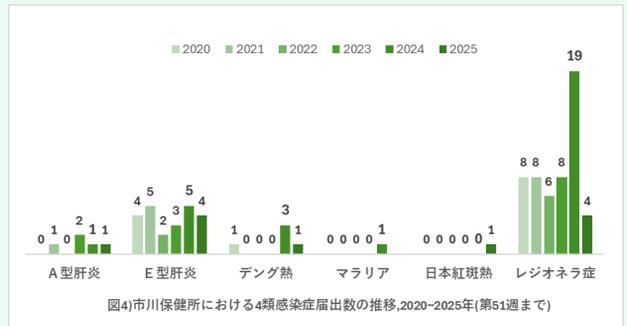


図4)市川保健所における4類感染症届出数の推移,2020～2025年(第51週まで)

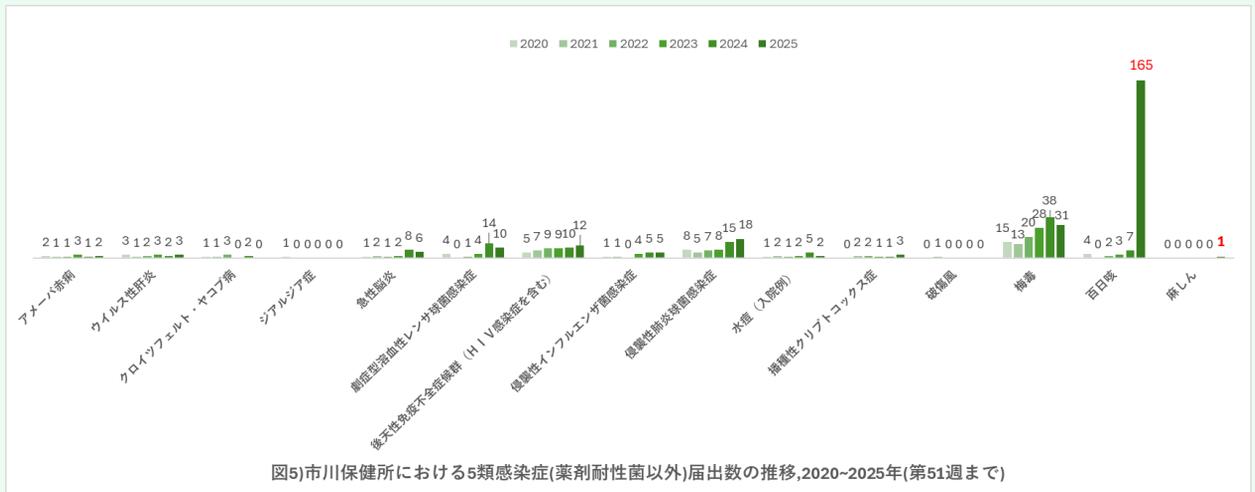


図5)市川保健所における5類感染症(薬剤耐性菌以外)届出数の推移,2020～2025年(第51週まで)

5類感染症のうち、薬剤耐性菌感染症については、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(CRE)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症(VRE)の届出があり、2025年は減少傾向となりました(図6)。

なお、5類感染症の患者数は、麻しん・風しんを除き、実際の管内全患者数ではなく、管内医療機関からの報告数で集計されていますので、御留意ください。

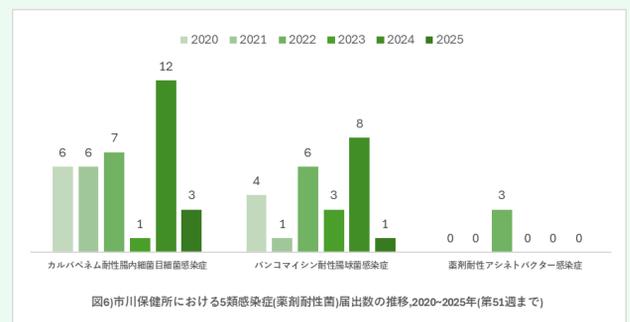


図6)市川保健所における5類感染症(薬剤耐性菌)届出数の推移,2020～2025年(第51週まで)

TOPICS 2 海外旅行から帰国後は体調チェックを！

年末年始や冬休みを利用して、海外で過ごされた方もいるかもしれません。海外では日本と異なる感染症へのリスクがあるため、帰国後の体調管理がとても重要です。今回は、海外旅行から帰国された皆さまに向けて、体調チェックのポイントと感染症予防のための注意事項をお伝えします。

インフルエンザ警報発令中

定点医療機関における感染者数の報告は減少傾向です

市川保健所管内インフルエンザ発生状況（人）

	A型	B型	A+B型	AorB型※	臨床診断
報告数	200	22	0	0	19

※型非鑑別キット

（医療機関からの型報告なく不明な 52 例を除く）

2025年第52週から2026年第1週における定点各医療機関からのインフルエンザ報告数をまとめた表です

第52週の千葉県全体の定点当たり報告数は、24.68(人)でした(図1)。市川管内の報告数は、14.00(人)でした(図2)。

第52週に千葉県内で報告のあった3,906例のうち、A型3,604例(92.3%)、B型282例(7.2%)であり、A型が多い状況です。

感染
対策

- ①手洗い・手指衛生
- ②マスクの着用・咳エチケット
- ③室内の換気
- ④室内の湿度の保持
- ⑤人込みを避ける
- ⑥ワクチン接種

【参考】千葉県感染症情報センター

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202552influenza.pdf>

【参考】厚生労働省「令和7年度急性呼吸器感染症(ARI)総合対策に関するQ&A」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/influenza/QA2025.html

図1 千葉県の流行シーズン別インフルエンザ定点当たり報告数

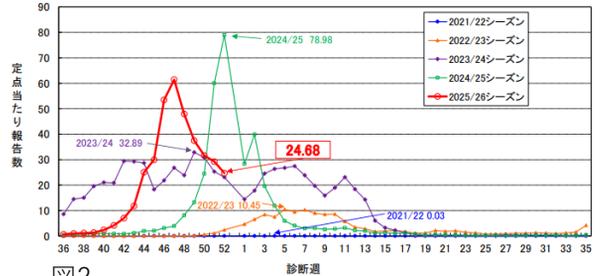
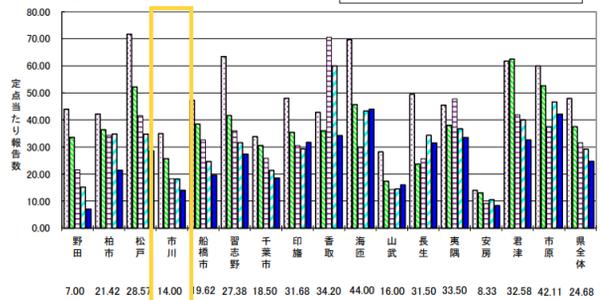


図2 インフルエンザ



新型コロナウイルス感染症

定点医療機関による感染者数の報告は増加傾向です

第52週の千葉県全体の定点当たり報告数は、1.34(人)でした(図1)。報告数が多かった地域は、柏市(2.58)、長生(2.50)、夷隅(2.00)保健所管内でした。

市川保健所管内の報告数は、前週から増加し、0.47(人)となっています(図2)。

感染
対策

インフルエンザを予防する方法と同様です

【参考】千葉県感染症情報センター

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202552covid19.pdf>

【参考】千葉県・新型コロナウイルス感染症について

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-chiba-index.html>

図1 千葉県の年別新型コロナウイルス感染症定点当たり報告数

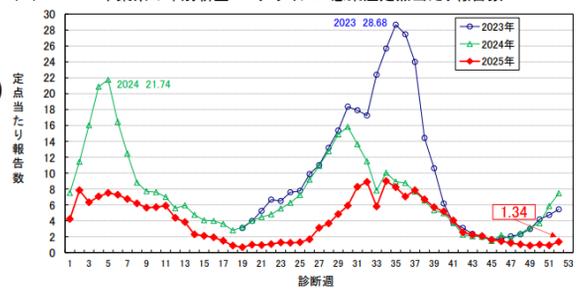
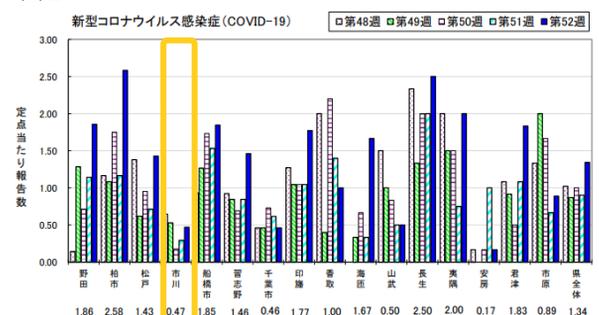


図2



- ・【医療機関の皆様へ】1~4類感染症及び5類感染症の一部(麻しん・風しん・侵襲性髄膜炎菌感染症)の発生届を御提出いただく際は、発生届(オンライン・FAX等)の御提出と併せて保健所までお電話をお願いいたします。なお、閉庁時であっても速やかに保健所へお電話いただきますようお願い申し上げます。
- ・2月2日より疾病対策課の電話番号が変更となります→【047-377-1104】
- ・閉庁日にお電話いただいた場合、「千葉県保健所夜間休日受付センター」の連絡先のアナウンスが流れますので、当該センターに御連絡をお願いいたします。



◀◀感染症法に基づく 医師の届出ハンドブック

https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/pamphlet_A4.pdf

- ・登録アドレスの廃止、変更等は下記アドレスまで御連絡をお願いします。
- ・いちうら感染症情報は、毎月第2・4木曜日を配信予定としていますが、事情により配信が遅れる場合があることを御了承ください。
- ・いちうら感染症情報の内容は主に公的機関の情報を基に作成し、できる限り最新で正確な情報発信に努めておりますが、各登録機関の責任において御利用ください。
- ・また、メールの安全性についても千葉県の情報セキュリティ対策により安全性の確保を図っておりますが、各登録機関におかれましてもセキュリティ等の注意をお願いいたします。

配信元

千葉県市川健康福祉センター
(市川保健所)
いちうら感染症情報
ichiurainf@pref.chiba.lg.jp

市川保健所管内の感染症発生動向（最近5週）

管内 県全体 警報基準値 解除基準値
 マイコプラズマ肺炎は基幹定点のみ COVID-19、急性呼吸器感染症 (ARI)、RSウイルス感染症、マイコプラズマ肺炎は警報基準値等の設定なし。

